

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。


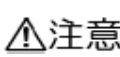
スペシャルキャリア (モノロックベース付き)	適応車種	商品NO.
	FAZE	71751

ご使用前に必ずご確認ください

取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

この商品は、予告なく仕様、及び価格を変更する場合があります。

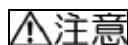
本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
		 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。



- ・この商品は、GIVIモノロックケース（一部ケースを除く）を使用するためのキャリアです。**モノキーケースは使用できません。**
その他のケースをご使用になりますと指定積載重量を超える可能性があり、商品が破損する場合があります。
- ・各商品の指定積載重量の上限を必ず守ってください。
1 ケースあたりの指定積載重量は**3 kg / ケ（ベース込み重量）**です。
- ・オフロード走行はしないでください。



- ・必ずエンジン、マフラーが冷めてから取付け作業を行ってください。
- ・取付け作業には専門知識と技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼ください。
- ・この商品は、**記載されている適応車種、適応年式以外の車両には使用しないでください。**
純正パーツの脱着手順及び各ボルトナットの締付けトルクは、本田技研工業（株）発行のサービスマニュアルを参考にしてください。
- ・取付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないように、所定のトルクで確実に締付けてください。
参考締付けトルク M8 : 2.0 N・m、M6 : 1.0 N・m（ねじ緩み止め剤の併用をお勧めします。）



- ・**車両重量の増加と重心変化、空気抵抗等の理由によりハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。予めご了承ください。**（このような症状は、タイヤの磨耗、空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に整備してください。）
- ・塗装や傷、メッキ等の仕上がり、表面仕上げ状態についてのクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。
- ・モノロックケースであっても、GIVI E230、E260、E16、E26N トップケースは取付けできません。
- ・必ずこの商品に付属のモノロックベースを使用してください。ケースに付属の汎用ベースは使用しません。

- ・この商品を装着しますと、純正グラブレールは装着できなくなります。予めご了承ください。
- ・この商品を装着する際、純正リヤフェンダーの一部をカットする必要があります。
- ・組付けは取付け手順に従ってください。
- ・ボルト、ナット類は仮組みをして位置決めが済んだら本締めをしてください。
- ・組付け作業が終わるまでエンジンの始動走行は行わないでください。
- ・取付け後、約100Km 走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増し締めを行ってください。
その後は約500Km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
定期点検を怠ると重大な事故やトラブル発生の原因となりますので、必ず実施してください。
- ・メインスタンドを掛ける場合、商品に無理な力をかけたり車体の取り回しをしないでください。
破損や変形の原因になることがあります。
- ・内外装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願いいたします。
- ・警告、注意など本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても、株式会社デイトナは一切の責任を負いません。
- ・本書に記載の価格はすべて税込み価格です。

本商品の特徴

- ・この商品は GIVI モノロックタイプのトップケース（別売り）を取付けるためのものです。
モノキータイプのトップケースを取付け場合は、品番：71750（税込¥24,150）をご使用ください。

商品内容

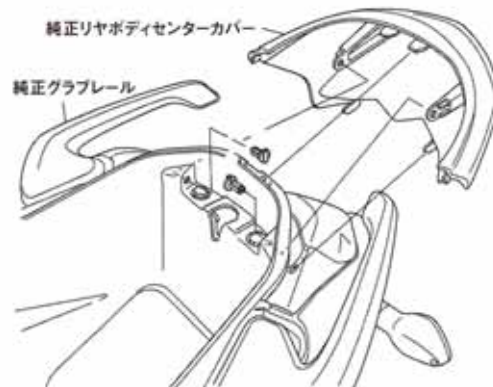
注意：単位表示無きものはミリサイズ

パーツ名	サイズ	数量	NO	パーツ名	サイズ	数量
モノロックベース	GIVI M5M	1		平ワッシャ	M10	2
グリップバー		1		平ワッシャ	M8	2
ベース		1		平ワッシャ	M6	2
パイプステー（右）		1		Uナット	M10×P1.25	2
パイプステー（左）		1		Uナット	M8	2
ステー		2		Uナット	M6	2
スペーサー	22×8.5×22L	4		六角穴付ボルト	M6×25	4
スペーサー	19×10.3×8L	2	21	平ワッシャ	M6	4
六角ボルト	M10×60×P1.25	2	22	平ワッシャ	M6（外径18）	4
六角穴付ボルト	M8×35	4	23	タイロUナット	M6	4
六角穴付ボタンボルト	M8×20	2	24	キャップ		6
六角穴付ボタンボルト	M6×15	2				
六角穴付ボルト	M6×15	2				

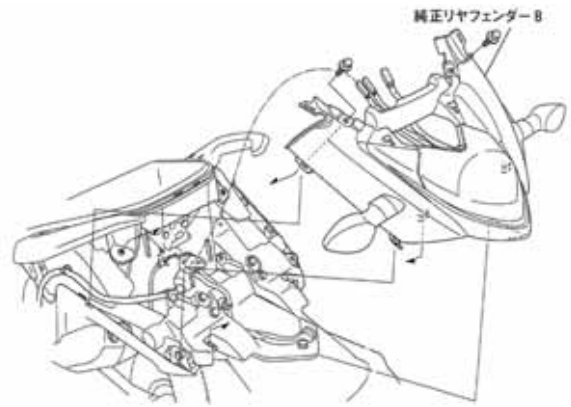
* 20～24は、モノロックベースの付属品です。

取付方法

1. センタースタンドを立て、シートを開き、純正グラブレールを取り外します。
2. 純正リヤボディセンターカバーを取り外します。



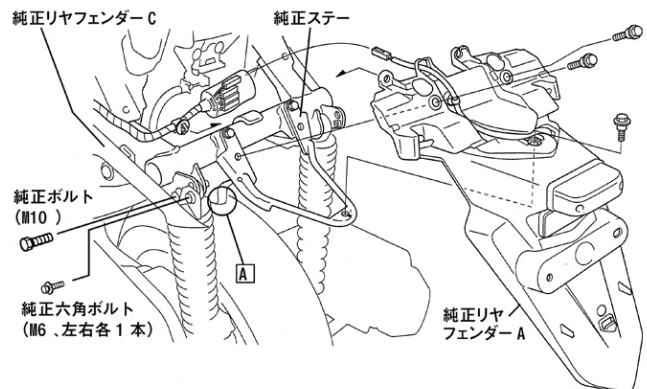
3. 純正リアフェンダー B (テールランプ、ウインカー付き) を取り外します。



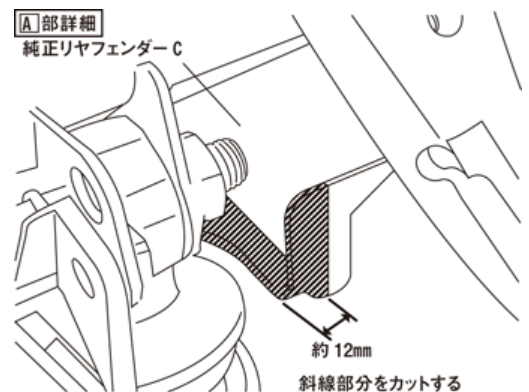
4. 純正リアフェンダー A (ナンバープレート付き) を取り外します。

5. 純正リアフェンダー A が取付いていた純正ステーを取り外します。

6. 純正リアフェンダー C を止めている六角ボルト (M6、左右各 1 本) を取り外します。



7. リヤショック (左右) それぞれの内側部分の純正リアフェンダー C を、鉄ノコ等でカットしてください。(カット作業は十分注意をして行ってください。)



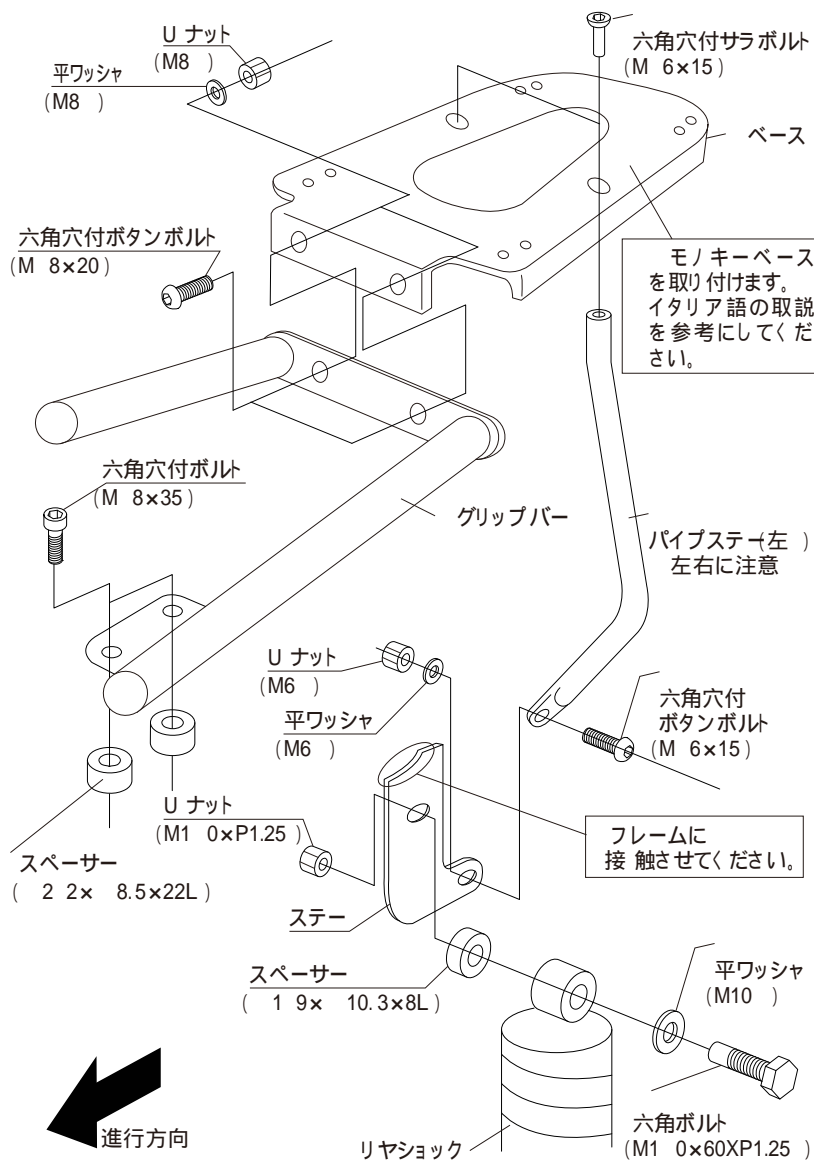
8. リヤショックの上部を止めている純正ボルト (M10) を取り外します。

その際、純正ボルト (M10) が純正リアフェンダー C に干渉しますので、リアフェンダーを除けながら純正ボルト (M10) を取り外してください。

注意) リヤショック上部のボルトは、左右同時に外さないでください。左右同時に外しますとスイングアームが下がってしまい、純正ボルト (M10) を取付けにくくなります。必ず手順 9 で片方のボルトを交換し終わってから、もう片方のボルトを外してしてください。

9. 六角ボルト (M10) 平ワッシャ (M10) を、リアショック上部に取付けます。
10. スペーサー (19×10.3×8L)、ステー、Uナット (M10) を、手順 9 で取り付けた六角ボルト (M10) の突き出たネジ部分に取付けます。
この時、ステーの上端部をフレーム (丸パイプ部) に接触させて、Uナット (M10) を締め付けてください。
11. 手順 6 で取り外した純正ボルト (M6、左右各 1 本) を取付けます。
12. 手順 5 で取り外した純正ステーを取付けます。
13. 手順 4 で取り外した純正リアフェンダー A (ナンバープレート付き) を、取付けます。

14. 手順3で取り外した純正リヤフェンダーB（テールランプ、ウインカー付き）を、取付けます。
15. 手順2で取り外した純正リヤボディセンターカバーを取り付けます。
16. グリップバーを、六角穴付ボルト（M8）とスペーサーを使用して、車体に仮組みします。
17. ベースを、六角穴付ボタンボルト（M8）平ワッシャ（M8）Uナット（M8）を使用し、グリップバーに仮組みします。
18. パイプステー（左右）を、六角穴付サラボルト（M6）六角穴付ボタンボルト（M6）平ワッシャ（M6）Uナット（M6）を使用し、ベースとステーに仮組みします。
19. 各部を点検して、問題がなければボルト、ナットを増し締めしてください。
20. モノロックベースを、六角穴付ボルト（M6）²¹平ワッシャ（M6）²²平ワッシャ（M6、18）²³ナイロンUナット（M6）²⁴キャップを使用し、ベースに取り付けます。
21. 今一度、各部を点検し、異常がなければ取付けは完了です。



株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona-mc.jp>

E-mail: info@daytona.co.jp

デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」
0120-60-4955 まで